

東ヶ丘デイサービス通信 第48号

2022年12月28日発行



今年もいろいろな製作物で「デイ」の中を飾りました。12月はクリスマスで、とてもにぎやかな空間になっています。

毎年
恒例

門松作り!!

今年も利用者さんを中心に門松作りを行いました。例年とは違い、創作門松に挑戦しています。素材が段ボールだと想えない位、立派に仕上りました!

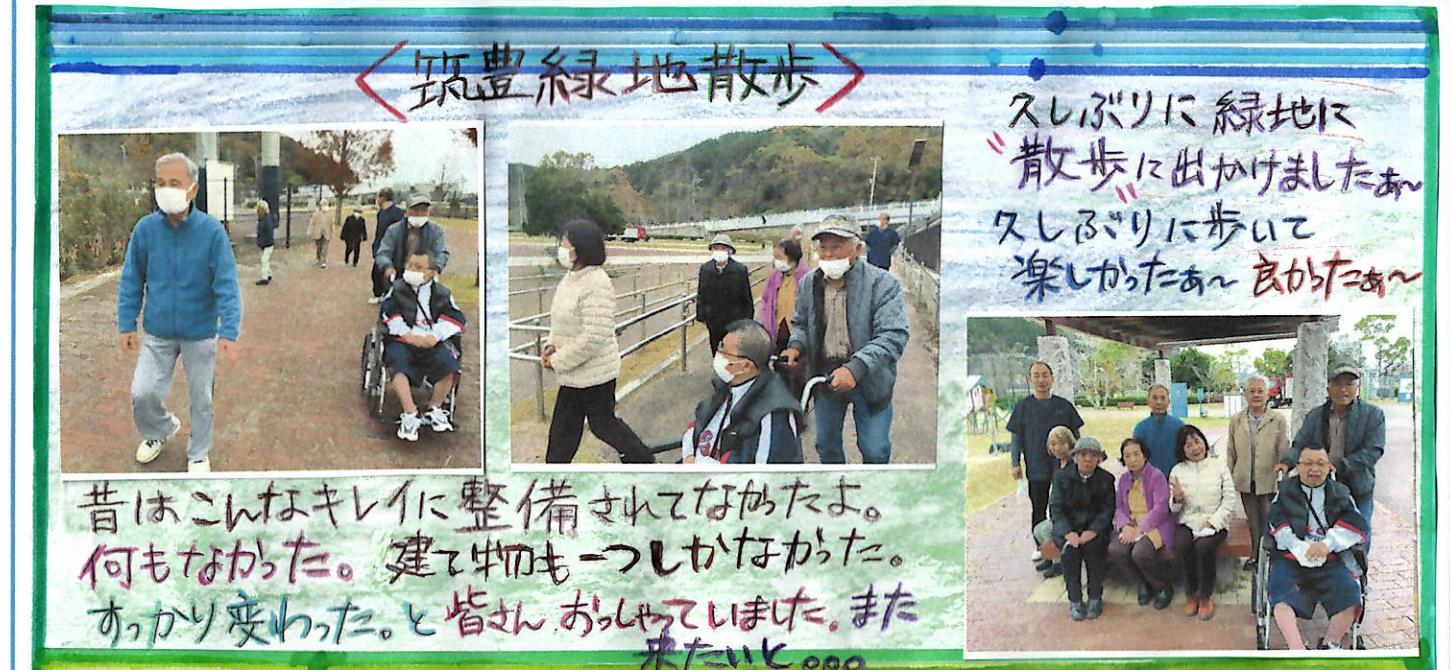


パンキで塗装



完成 開近...

や「竹」の形に
丸めています!



昔はこんなキレイに整備されてなかたよ。何もなかった。建物も一つしかなかった。すっかり変わった。皆さんおしゃべりしていました。また来たいと。。。

久しぶりに緑地に散歩に出かけました。久しぶりに歩いて楽しかったあー良かたあー

健康教室

週1回 します。
11月は こんにゃく作りを
12月は 高菜づけを作りました。
体がアレカリ体質になるからです。



皮むき → 湯がく → ミキサーかける
固める作業は職員がします。
作ってみたんじゃくがお腹に料理に出てきた。本当に美味しい味でした。
おいしかった (益田さん)



定期的に色々なおやつを作っています。

編集後記



両手両足を使って散歩に行ける事、普通のことのようですが、身体を大事にして下さい。欠けると大変ですから。

デイのおやつは、売り物になる様な品が沢山あります。昼食といい、おやつといい、皆さん生き生きの時間です。楽しみがあるから皆さん元気で明るく毎日が暮らせているのだと思います。

ショートステイでいつも前にいらした方の幸せそうなお顔を見て、お歳を聞きましたら、97歳、93歳でした。この方達が元気に100歳を迎えるよう、私たちもお手伝いできたらと思います。

皆様、どうぞ良いお年を!



武田 加三

『2022年寅年を振り返って』

コロナのオワ波でスタッフや利用者の中にも感染者が出ていた夏から秋。それでもデイサービスを開鎖する事なく運営できたのは、みんながしっかり予防に努めてくれたからだと思っています。2023年は、外出レクリエーションが復活したり、買い物に行けたりできればと考えています。コロナに負けずに年末年始をすごしていきましょう。《東ヶ丘デイサービススタッフ一同》